



2018年7月27日

Audi e-tron Vision Gran Turismo が日本初上陸

- 来たる8月4日(土)、Audi e-tron Vision Gran Turismo が富士スピードウェイをデモラン
- Gran Turismo に登場するバーチャルカーを、Audi Sport が600hpのEVレーサーとして実車化

アウディ ジャパン株式会社(本社:東京都品川区、代表取締役社長:斎藤 徹)は、SUPER GT 第5戦開催中の8月4日(土)、17:00~18:00にかけて富士スピードウェイ レーシングコースにて、Audi e-tron Vision Gran Turismo(ビジョン グラン ツーリスモ)のデモンストレーションランを行ないます。

Audi e-tron Vision Gran Turismoは、プレイステーション4用レースシミュレーションソフト「グランツーリスモ」とのコラボレーションにより、アウディがデザインしたバーチャルカーです。アウディはこのクルマは仮想世界に留めることなく、現実世界のワンオフカーとして開発/製造しました。Audi e-tron Vision Gran Turismoは200kWの電気モーターをフロントアクスルに1基、リアに2基を備えるフルタイム4WDのEVで、つまり電気駆動 quattro です。システム総合出力は600kW(815hp)に達し、1,450kg というEVとして比較的軽量な車重を背景として、パワーウェイトレシオはわずか1.78kg/hpに収まっています。スポーツドライビングに大きな影響を与える前後重量配分は、理想的な50:50です。このスペックをもって、0~100km/h加速では2.5秒以下という驚異的なタイムを実現しています。

エクステリアデザインおよびカラーリングは、Audi 90 quattro IMSA GTOへのオマージュを基にしています。この伝説的なレーシングマシンは1989年、パワフルな5気筒ターボと quattro システムの組み合わせをアドバンテージに、ハンス-ヨアヒム シュトゥック、ワルター ロール、ハーレイ ヘイウッド、スコット グッドイヤーらの手によって北米 IMSA GTO シリーズを席巻しました。

Audi e-tron Vision Gran Turismoは4月14日のフォーミュラE ローマ戦を皮切りとして様々なイベントに登場し、ゲストの皆様へレーシングタクシーを提供することによって、eモビリティへのエキサイティングな架け橋となってきました。